

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第4号

令和2年5月27日（水）18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、第4回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、河辺小と戸島小の2校を先行して統合することについて、委員間で意見交換を行った後、学校統合検討委員会の概要について説明しました。



<議題>

- 河辺地域における学校統合の方向性について
 - 河辺小と戸島小の段階的統合について
 - その他

<今回の協議で決定した事項>

- ★小学校は、河辺小・戸島小の統合に向けて、次回、協議の第2段階である学校統合検討委員会へ進めることとした。
- ★岩見三内小・中については、引き続き協議を続ける。

<学校統合検討委員会の設置について>

河辺小、戸島小については、協議の第2段階である学校統合検討委員会を設置し、統合の可否等の検討を始めます。

(1) 委員会の名称

（仮）河辺小、戸島小学校統合検討委員会（校名は学校番号順とする。）

(2) 協議内容

協議会で決定した統合の方向性（学校の組合せ）に基づき、当該校の関係者により統合の可否を検討、決定する。また、以下の項目に関連する要望書の作成を協議する。

ア 統合時期の目途

イ 統合後に使用する校舎（受入れが困難な場合は、改修、建替等の検討）

ウ 学区の広域化に伴う通学手段（スクールバス等）

エ その他（学区の見直しなど統合に伴う諸課題の解決に向けた検討）

※ なお、閉・開校式等の学校行事、スクールバスの運行計画、廃校舎の利活用などの具体的な準備作業は、次の第3段階で行う。

(3) 構成メンバー

当該校ごとに原則4名以内（地域代表者2名、保護者代表者2名）とする。

裏面につづく

<協議の中で出された主な意見等>

○戸島小PTAとしては、河辺小・戸島小の2校の統合に向けて、学校統合検討委員会に進めてよいという結論になった。

○豊島地区では、戸島小・河辺小の統合について、大きな反対意見はない。統合の時期、校舎の位置を早めに示してほしいという意見があった。

○和田地区としては、少子化が進んでいることから、統合はやむを得ないと考えている。

○河辺小PTAは、戸島小との統合について、反対意見はない。統合の時期、校舎の位置が決まらなければ、意見は言えない。

○岩見三内地区としては、岩見三内小・中は小中併設校で、良好な教育環境であることから、今すぐ統合を進めないでほしい。

○体育協会では、河辺小・戸島小の統合に問題はなく、進めてもよいという意見が多かった。

○岩見三内小・中についても、将来的には統合が必要であり、地域ブロック協議会での協議は継続しなければならない。



第 1 回河辺小、戸島小学校統合検討委員会の開催予定

日 時：令和2年7月17日（金）

会 場：河辺市民サービスセンター

議 題：・統合に向けた今後の進め方について
・統合に関する検討事項について

学校統合検討委員会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

※第5回河辺地域ブロック協議会については日程等が決まり次第、広報あきた等でお知らせいたします。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住 所 秋田市山王一丁目1番1号

○電 話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域ブロック協議会で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第5号

令和2年5月27日に開催された第4回河辺地域ブロック協議会において、河辺小と戸島小の2校が先行して、協議の第2段階である学校統合検討委員会に進むことになり、協議を行っています。

第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会 [7月17日開催]

第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会では、学校統合検討委員会の概要のほか、今後の進め方について、事務局から説明がありました。

【今回の協議で確認した事項】

- ★ 学校統合検討委員会において、統合の時期、統合後に使用する校舎、通学手段等について検討し、統合の可否を決定することを確認した。
- ★ 今回の協議内容を踏まえ、各所属団体の意見を集約し、次回以降、協議を続ける。



【主な意見等】

○学校統合検討委員会では、統合の時期を決めてから、校舎の位置を決めるのか、それとも同時並行で議論していくのか。

○地区の役員会で話し合ったところ、統合後の校舎の場所はどちらになるのかなどの意見があった。

○校舎の建築年度について、河辺小が昭和46年、戸島小が昭和54年となっており、耐用年数が気になる。

○河辺小でアンケートを行ったところ、「統合に賛成である」、「準備が整い次第すぐに統合してほしい」などの意見があった。



第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会の詳細は、次ページへ

第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会 [11月5日開催]

第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会では、統合後に使用する校舎や統合時期について、委員間で協議しました。

【今回の協議で確認した事項】

- ★ 各所属団体で、再度、統合後に使用する校舎や統合の時期についての意見集約を行った上で、次回以降、引き続き協議する。



【主な意見等】

○和田地区で町内会長にアンケートを実施したところ、回答した全員が、統合には賛成であり、「統合の時期は、準備が整い次第すぐ」、「統合後の校舎は河辺小が良い」などの意見があった。

○河辺小PTAでは、前回のアンケート結果のとおり、「統合に賛成である」、「準備が整い次第すぐに統合してほしい」という意見は変わっていない。

○豊島地区でアンケートを実施したところ、「統合は早い方が良い」という意見が過半数、「統合後の校舎は、河辺小が半数、両校以外が半数」という結果であった。

○戸島小PTAのアンケート結果は、「統合は遅い方が良い」、「2校以外の場所で新設してほしい」、「スクールバスを利用したい」という意見が多かった。

※統合後の使用校舎について

検討委員会の委員から、「河辺中学校や和田駅の近くに校舎を新設してほしい」という意見がありましたが、基本方針では、既存の学校施設を活用することとしており、教室数が足りないなどの課題がある場合については、必要に応じて現有校舎の改修などを行い、使用していくこととしております。

- 次回の河辺小、戸島小学校統合検討委員会は、2月頃の開催予定です。日程については、決まり次第、広報あきた等でお知らせします。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

Oe-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域ブロック協議会等で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



【広報ID：1021066】